

～1月の常置委員会より～

★学級代表★

- 1年生
- 2年生
- 3年生

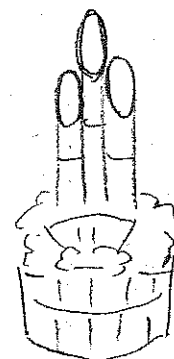
- 【目標】1人ずつレベルUP!
- 【目標】授業前の準備と2分前着席・1分前予習をしよう。
- 【目標】用意周到～高校合格は準備から～

☆委員会☆

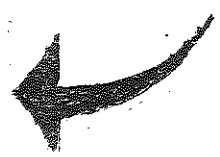
- 美化
- 文化
- 風紀
- 保健
- 図書
- 体育
- 放送

- 【1年目標】ロッカーをきれいにするまで帰れません。
- 【2年目標】土を上げずに床をきれいに保とう。
- 【3年目標】机のまわりをきれいにし勉強に集中できる環境をつくろう。
- 【1年目標】すばやく丁寧にはがれないようにする。
- 【2年目標】しっかり丁寧にはる。
- 【3年目標】ポスターになろう!
- 【1年目標】防寒具身に着け方は大丈夫?
- 【2年目標】みんなで協力して見本になる最高学年になろう!
- 【3年目標】時間を守ろう。
- 【1年目標】3食しっかり食べインフルエンザをふきとばそう。
- 【2年目標】赤黄緑のバランスをとれた食事をしよう。
- 【3年目標】体にいいものをたくさん食べて健康に過ごそう!
- 【1年目標】静かに集中して勉強するために図書室に行こう!
- 【2年目標】新年あらため本を読もう。
- 【3年目標】机上の整理と読書で負のスパイラルを断ち切ろう。
- 【1年目標】休み時間と授業中のメリハリをつけて行動する。
- 【2年目標】次の授業に向けて、体育委員からメリハリをつける。
- 【3年目標】受験に向けて、授業に集中する。
- 【1年目標】時間に余裕をもった放送にしよう。
- 【2年目標】細かい調整をできるようにしよう。
- 【3年目標】卒業放送を失敗ないようにしよう。

お正月



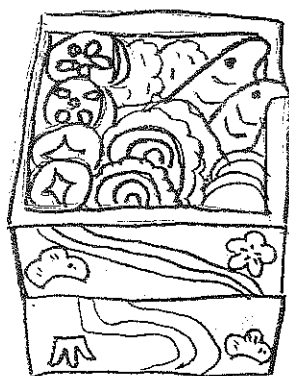
冬休みが明け、いよいよ三学期が始まりました。冬休みといえは年末年始皆さんはどのように過ごしましたか。今回は「お正月」について紹介していきます。新年を祝う風習は、そもそも仏教の伝来よりも前から日本にあったとされています。かつては祖先の霊を慰霊するお盆のような行事だったそうです。そんなお正月の名前の由来は、一説によると中国の秦の始皇帝の降誕の日を祝う「政月」から「正月」に変わっていったそうです。裏面には「おせち料理」と「百一首」もあります。ぜひ見てみてください。



お正月といえば!

日本のお正月料理といえは、やっぱり「おせち」ですよ。おせちとは、季節の節目にあたる節(ふし)の日を指しており、祝い事を行う日に食べる料理でした。しかし、江戸時代に庶民に広まったことで、現在はお正月に食べる料理を「おせち」と呼ぶようになったと言われています。

今回はおせち料理約二十一種の中から、いくつかピックアップして、料理名、その料理の意味についてご紹介していきます。



百人一首についてよく知ろう

百人一首とは?

百人一首とはおもに平安時代に詠まれた百首の和歌を二つの歌集にまとめられたものです。収められている和歌は、春(六首)、夏(四首)、秋(十六首)、冬(六首)、雑(十九首)、雑秋(一首)、恋(四十三首)、離別(一首)、旅(四首)に分類することが出来ます。

百人一首ができたきっかけ
まず、百人一首ができる前は家のふすまに和歌を書いた色紙をはりつけることが流行していました。そのときに宇都宮頼綱という武士が仲の良い歌人の藤原定家に家のふすまにはりつける和歌を選んでもらいました。

一つ目 「たけのこ」

天に向か、て早く伸びることから立身出世の願いがこめられています。また、すくすくと成長していく様子から「幸運を伸ばす」という意味もあります。

二つ目 「栗きんとん」

栗の輝く黄金色から「金運上昇」の願いが込められています。

三つ目 「エビ 海老」

長い身や腰が曲がっている様子から「腰が曲がるほど長生きをする」という長寿祈願が込められています。目が出てくる様子が「めでたい」、脱皮を繰り返すことが「生まれ変わり」を表しています。

そして、定家は頼綱のために、歴史上の有名歌人の歌から選びぬき、色紙にしたためました。それが百人一首のきかけになったのです。

一番人気がある歌は?

ちはやぶる 神代も聞かず 竜田川
からくれなゐに水くくるとは
です!

この首は競技かるたを題材にした漫画「ちはやぶる」のタイトルの元となった歌で、たくさんの人に知られています。